

【役割と目的】

キャンペーン・コーディネーターは、世界の人権状況の改善のため、アムネスティ・インターナショナルの人権に関する国際活動を推進する重要な役割を担います。

目的

- 世界の人権状況を遠い国の他人ごととしてではなく、自分の問題として感じられるよう、日本に暮らす人々に向けて発信する。
- 人権侵害を止めたいという一人ひとりの思いを具体的な活動にし、ともに行動する人々の輪と活動への支援を日本全国に広げる。
- 活動に取り組む人々が日本国内そして海外の仲間たちとつながりを持ち、お互いから学び合い、人権活動に携わる責任ある社会の一員として成長し続けることのできる環境を創る。

役割

- アムネスティが国際的に展開する人権キャンペーンを日本国内で推進し、世界各地の人権状況への関心を高め、その状況改善に向けた行動(アクション)を促す。
- 人権に関する日本社会の一般の関心を高め、人権教育などの機会を増やす。
- 日本の人権政策について政府に提言し、改善を実現する。

さらに、こうした人権活動を推進しながら、他の部門（コミュニケーション部門およびファンドレイジング部門）職員と連携し、アムネスティ日本を支援・ともに行動（アクション）するサポーター／会員を拡大していくことが求められます。

【主な職務と責任】

■アムネスティの人権キャンペーンやプロジェクトの推進

- 全支部が関わる国際キャンペーンを中心に、国際・国内の人権プロジェクトの日本国内での展開。具体的には、キャンペーンをどう広げていくのか戦略をたて、企画・実施(イベントの企画・実施、キャンペーン素材作成を含む)、地域グループによるイベント実施の支援、オンラインやオフラインでの署名活動、コミュニケーション部門と連携した情報発信。
- 上記遂行のために、関連する国際事務局職員(ロンドン／香港)との連絡調整。
- 人権教育の企画、実施(キャンペーンに連動したものや、手紙書きイベントでの他支部との連携の他、英語での人権教育などの情報収集、将来的な人権教育プロジェクトの立案などを含む)。
- 他団体との連携の推進。
- 人権への一般的な関心を高めるためのイベントの企画・実施。

■日本の人権政策に関する提言活動

- 状況に応じた対応として、声明の素案作りや集会、記者会見の実施。
- アムネスティ国際事務局への情報提供、発信する情報の内容、ポリシーの確認など。

■その他

- 大学や他の機関からの依頼による講演。
- ボランティア・プログラムの調整。

【応募条件】

- アムネスティのミッション、人権活動に対する理解と情熱
- 国際あるいは国内の人権問題に関する専門的知識、あるいは国際人権法に関する知識があればなお望ましい
- 人権状況に応じて迅速に判断し対応する能力
- 国際的な会議に対応できるレベルの英語および日本語能力
- 国際事務局(ロンドン／香港)との電話・スカイプ会議、国際会議への出席に対応できる英語能力必須
- 魅力的なキャンペーンやイベントを企画・推進する能力
- 集会やシンポの実施だけでなく、クリエイティブなアイデアでさまざまな形態のイベントを企画・推進できる能力
- 企業又は団体での3～5年以上の職務経験
- 主なコンピューター・アプリケーションの技能(ワード、エクセル、パワーポイントなど)
- 多様な事務局業務をこなせる協調性、実務能力、忍耐力
- 特に無償ボランティアや他団体と連携し活動を推進する能力